

「受け口」っていつ、どうやって治すの？ どうやってこんなにきれいな歯になったの？



山口芳照 歯科医師
Yoshiteru Yamaguchi

浜松市中区佐藤町「やまぐち歯科矯正歯科医院」院長。インプラント、審美歯科、床矯正、ホワイトニングを得意とする。「自分がクライアント（患者）だったなら「受けたい」と思う歯科医療を提供する」が信条。

Q 3歳児健診で「受け口」（反対咬合）（はんたいこうこう）と指摘され、矯正歯科に行くように勧められました。受け口について教えてください。どんな治療をするのですか？
(27歳 主婦)

A 反対咬合は下顎前突とも呼ばれ、一般には受け口として広く知られています。下の前歯もしくは下あごそのものが上の前歯より前に出ている咬み合わせです。ヤンキースの松井選手や、プロレスラーのアントニオ猪木さんは反対咬合ですね。横から見ると下あごが突き出して見えることもあります。反対咬合になると見た目の問題だけでなく、食事を良く咬むことができなくなることもあります。また発音にも影響があり、特にサ行とタ行が英語のthのような音になりがちです。骨格的な遺伝のほか、上の唇を歯で咬んだり、吸ったりする習慣や、舌の位置が沈下して下の前歯を押し出すような異常な舌の動きも原因と考えられています。早期でしたら、寝ている間に装着するだけのオーラルシールドを使用して治療できます。専門医にご相談ください！



治療後 正常な咬み合わせに戻っています。



治療前。受け口になっています。

3歳児からの早期歯並び治療



放っておくと怖い！「受け口」を治すオーラルシールドって？

取材/やまぐち歯科矯正歯科医院 ☎053-461-2906

早期に専門医にご相談

受け口を放置すると、見た目の問題で、はじめの原因になったり、うまく咀嚼できないことで成長に影響を与えることも。大人になってからの治療は全身麻酔など大掛かりな手術になってしまいますので、子どものうちに改善するのが一番です。

オーラルシールド治療は簡単にいえば、お子様が寝ている間に、口に特殊なマウスピースを装着して受け口を改善する方法です。

- ① 1年程度で受け口が改善。
- ② 定期的な調整が必要。
- ③ 後戻り防止のために受け口が一旦改善した後も、そのまま装置を使って頂き、最低でも正味2年間以上装着。
- ④ 遺伝による骨格性の受け口も治る場合があります。しかし、一時治ってもまた再発すること。
- ⑤ 高校生になった頃の成長期に後戻りして下あごが伸びてくる可能性があります。



このように装着して受け口を改善します。



反対咬合用オーラルシールドを使用します。

⑥ はめることができない、お子さん情緒的な発達が未熟なお子さんや神経質なお子さんなどは効果が見られません。オーラルシールドに関してはお気軽にお問い合わせください。

寝ている間に受け口が改善されるオーラルシールド治療とは？

厚 生労働省の調査によると、3歳児健診で年間4〜5万人（4〜5%）が反対咬合、受け口だと診断されています。反対咬合が自然と診断される割合は10%にも達しません。そこで最近注目されているのが、幼児のうちに改善させるオーラルシールドによる治療法。山口先生にお聞きします。



やまぐち先生が答えます！

歯に関する悩み・質問にママミーヤ誌面上でお答えします！

※質問すべてに必ず答えるものではないかもしれませんがご了承ください。尚、これにより得た個人情報については他に開示しないものとします。質問はメールにて受け付け！

■アドレス dental@c-shopper.co.jpまで。